

No.	028	—	1002	事務事業名	学校給食事業		細事務事業名	学校給食に関する業務		公的関与	7		
PLAN	課名	学校給食センター		係名	学校給食センター係		電話番号	089-966-6322		メールアドレス	kyusyoku@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
	総合計画	政策目標	第3章 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	2 学校教育の充実		主要施策	(6) 学校給食の充実				
	事業の対象	幼・小・中の園児・児童・生徒					根拠法令	学校給食法・東温市学校給食センター設置条例					
	事業の目的	最終的	子供達が食についての正しい知識や食習慣を身に付け、心身ともに健全な成長を促す重要な意義と役割を担っていきます。				今年度						
	活動内容	①	給食安全管理				④	給食物資納品・検収					
		②	献立作成				⑤						
		③	給食物資発注										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標		
		学校給食における地産地消の使用割合		センター使用野菜品目数分のセンター使用東温市産野菜品目数×100			%	目標	30	48	50	50	
						実績	47.4	48.8					
						目標							
						実績							
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	教育			費			
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	43,903 千円	45,527 千円	0 千円								
	計(A)	43,903 千円	45,527 千円	51,374 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	2.000 人	15,108 千円	1.516 人	11,428 千円	1.516 人	11,206 千円					
		臨時職員工数・経費	1.000 人	1,711 千円	0.742 人	1,263 千円	0.742 人	1,247 千円					
	全体事業費(A+B)		60,722 千円	58,217 千円	63,827 千円								
一次評価者	学校給食センター係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	児童・生徒の心身の健全な発達のために必要な事業です。												
有効性	栄養面はもちろん、食育面からも給食の果たす役割は非常に大きい。												
達成度	地場産食材使用組織作りなどを行い目標は達成していますが、季節外の物等、揃わない物があるので、この数値を持続させていくためには、更なる努力が必要と思われます。												
効率性	効率性だけを追求していく事業ではありませんが、コスト削減の余地については考えていかなければいけないと思います。												
当面の課題	今年度から、一般ゴミの資源化に取り組んでいますが、軌道に乗せて、よりスムーズに無駄なく効率よく進めていく必要があります。												
改革計画	学校におけるビニール袋での給食ゴミの収集を一部廃止して、ゴミ入れを用意し様子をみるなど、改善できるところを模索していきます。地産地消においては、地元生産農家組合等の連携強化に努めていきます。												
二次評価者	学校給食センター所長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	残食・残飯のリサイクル堆肥化に着手して、リサイクル堆肥の利用により収穫される野菜を給食に利用するという循環を計画しています。さくら市場給食部会の農家への説明会や利用促進に向けた取組が今後の課題です。												

No.	028	—	1003	事務事業名	学校給食センター施設管理業務	細事務事業名	学校給食に関する業務	公的関与	7				
PLAN	課名	学校給食センター	係名	学校給食センター係	電話番号	089-966-6322	メールアドレス	kyusyoku@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第3章 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	2 学校教育の充実		主要施策	(6) 学校給食の充実				
	事業の対象	学校給食センターの施設と整備				根拠法令	学校給食法						
	事業の目的	最終的	給食センターを安全・快適に運用できるよう維持管理に努めます。			今年度							
	活動内容	①	施設管理、備品管理、清掃業務、保守点検等を行います。			④							
		②				⑤							
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標			
				業務の性質上、指標設定になじまない。		目標							
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
				実績									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	教育		費					
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	12,150 千円	8,512 千円	10,963 千円								
	計(A)	12,150 千円	8,512 千円	10,963 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	755 千円	0.100 人	754 千円	0.258 人	1,907 千円					
		臨時職員工数・経費	0.100 人	171 千円	0.100 人	170 千円	0.129 人	217 千円					
	全体事業費(A+B)		13,077 千円	9,436 千円	13,087 千円								
一次評価者	学校給食センター係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	より良い学校給食の充実を図るために、施設管理は重要な役割を担っています。今後、法に基づき設備の保守点検等を委託する必要があります。												
有効性	給食センター維持管理のため継続して行う必要があります。												
達成度	施設整備及び衛生管理はほぼ達成されています。												
効率性	契約の内容の見直しをしていく必要があります。												
当面の課題	施設機器整備等の保守点検と効率的な管理と経費の節減を図っていきます。												
改 革 画	適正な保守を行い、機器設備の効果的な修理等を行います。												
二次評価者	学校給食センター所長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	安全・安心な給食提供において施設設備の衛生管理は徹底して行わなければなりません。法令に定める管理点検は漏らさず行い、人為的に維持されなければならない、衛生的な調理環境は、常に改善を考えながら、推進することが必要です。また、経費面での改善は、契約方法の複数年化などを図ることによって、より、安価な維持管理を目指す必要があります。												